

## はしがき

グローバル化が進む中、英語での発信力をもつ人材の育成は、現代社会において重要な課題のひとつです。*English Beams – Essential Skills for Talking and Writing*『大学生のための発信型総合英語演習』は、「話す」「書く」の両面からの発信力強化を目的としたテキストです。今の大学生に求められる、さまざまな情報を収集し、それらを伝える力、そして自分の考えを述べる力を高めることができるよう構成されています。扱っている話題は、スマートフォンやアルバイト、理想のパートナーやSNS投稿、ボランティア活動、食や睡眠といった、大学生の皆さんにとって身近なものになっています。楽しみながら、積極的にクラスメイトと意見交換をして、英語での発信力を高めていってください。

「聞く」「読む」のパートでは、会話文はどれも楽しい展開になっていますし、ブログや雑誌記事、広告やEメール、エッセイなど、さまざまな種類の文書を読む機会を作るようにしました。会話文とリーディングの文書には、普通のスピードと、ゆっくり目のスピードで収録した音声を用意しています。これらの音声はmp3のファイルをダウンロードすることもできるようになっていますので、皆さんの目標レベル、練習段階や練習課題（シャドーイングやパラレル・リーディングなど）に応じて使い分けてください。また、「書く」パートでは、パラグラフライティングの基本とそれに必要なさまざまな表現を学び、「書く」発信力を磨いていけるようになっています。

各ユニットは次の5つのパートから構成されています。

### ① Brainstorming

そのユニットのトピックに関連する場面や表現を思い浮かべることで、理解力や吸収力がアップします。ウォームアップですから、間違えても構いませんし単語だけでも良いので、自由に連想してみましょう。ここでは、そのユニットで使われる表現も紹介されていますので意味を確認しておくとい良いでしょう。

## 2 Listening

**Pre-Questions** や **Listen and Answer** から会話の場面や内容を推測することで、英語が聞き取りやすくなります。**Dialogue** には日常会話で使う表現が多く盛り込まれているので、音声のスピードを変えながらしっかり音読練習をした後、ペアでロール・プレイをしましょう。できるだけリアルにアイコンタクトやジェスチャーなどを入れながら練習すると英語でのコミュニケーション力のアップにつながります。

最後の **Repeating Practice** では、知らない単語や表現であってもまずは話の流れや状況から意味を考えてみることを重視してください。それにより、どんな場面・状況で使う単語や表現かを踏まえてインプットすることができます。リピート練習をする際は、音の変化やつながりにも注意を向けましょう。はじめはテキストを見ながら練習し、徐々にテキストを見ずにリピートできるようにしていくと、自然なアウトプットにつながります。

## 3 Let's Communicate

ターゲットとなる文法事項を確認後、**Talk to Your Classmates** でその文法事項を含んだ文章を使い、クラスメイトから情報収集をしていきます。次にだれかに情報を伝えるために情報収集をしますので、聞き取れなかったところは“Pardon?” “Could you speak more slowly?” “How do you spell it?” などの表現を使って聞き返し、しっかり情報を書き記しておきましょう。その後、集めた情報をターゲットの文法を使って再現する練習を **Explain the Results** で行います。

## 4 Reading

**Read and Answer** に先に目を通し、見出しや読み物の種類（記事・広告・Eメールなど）を確認し、内容を予測してから読みはじめます。これは TOEIC でも使えるテクニックですが、背景知識を活性化させてから読むことで、知らない単語の意味を文脈から推測しやすくなります。ここでも、スピードの違う音声を活用しましょう。音声を聞きつつ文字を目で追い音読するパラレル・リーディングの練習もしてみましょう。音声と文字が頭の中でつながっていないと読むスピードが遅くなるといわれていますし、インプットの際に間違った発音で覚えてしまわないためにも音声を十分活用してください。

## 5 Writing

日本語と英語では、パラグラフの構成など異なる点も多くあります。例えば、正しい句読点の使い方は知っていますか。読点「、」とコンマ“,”も形は似ていますが、同じようには使えません。そういった内容のほか、**Writing Skills** では、論理的に文章を展開するためによく使用される接続詞やつなぎ言葉の使い方などを紹介しています。また、「書き手」の視点から前項の **Reading** の文書を分析し、様々なタイプの文章を書き情報発信をする素地を養います。最後に **Writing Exercise** で、**Writing Skills** で学んだ内容を確認しながら練習できるようになっています。

このテキストを通じて、知識としてだけの英語力ではなく「伝える」ための英語発信力を身に付けていただければと願っています。

最後に、本書の執筆にあたり、ご尽力いただきました金星堂の皆さまに深くお礼申し上げます。

著者一同



# English Beams

## Essential Skills for Talking and Writing

### Table of Contents

<b>Unit 1</b>	<b>Were You Texting While Walking?</b> .....	<b>7</b>
	● 頻度を表す副詞と数量を表す表現	
	● パラグラフの構造①	
<b>Unit 2</b>	<b>Do You Work Part-time?</b> .....	<b>13</b>
	● 動詞 + to 不定詞 (to do) / 動名詞 (-ing)	
	● パラグラフの構造② 支持文	
<b>Unit 3</b>	<b>He Has a Great Smile, and He's Rich!</b> .....	<b>19</b>
	● 見た目や性格を表す形容詞	
	● パラグラフの構造③ 結論文	
<b>Unit 4</b>	<b>Did You Enjoy Playing Basketball?</b> .....	<b>25</b>
	● be 動詞・一般動詞の過去形	
	● 2つの語・句・節をつなぐ接続詞 (and/but)	
<b>Unit 5</b>	<b>Manners: Be a Good Guest!</b> .....	<b>31</b>
	● 現在進行形と過去進行形 (be -ing)	
	● 文の構成：主語と動詞、形式主語	
<b>Unit 6</b>	<b>Call Me When You Get There</b> .....	<b>37</b>
	● 命令形	
	● 2つの事柄を並べて説明する (one is ~, the other is ~)	
<b>Unit 7</b>	<b>Dogs Are So Much Better</b> .....	<b>43</b>
	● 比較級と最上級	
	● 文頭で内容を展開する副詞 (Therefore/However)	



<b>Unit 8</b>	<b>You Could Have Pool Parties!</b> .....	<b>49</b>
	● 存在や所有を表す表現 (There is/are, has/have) ● 理由と結果をつなぐ接続詞 (because/so)	
<b>Unit 9</b>	<b>We Are Going on a Cruise!</b> .....	<b>55</b>
	● 未来を表す表現 (be going to / will / be -ing) ● コンマ(,)の使い方①/大文字の使い方	
<b>Unit 10</b>	<b>Have You Ever Volunteered Before?</b> .....	<b>61</b>
	● 現在完了形の4つの用法 ● コンマ(,)の使い方②	
<b>Unit 11</b>	<b>Think Before You Post!</b> .....	<b>67</b>
	● 提案や義務を表す助動詞 (had better/should, must/have to) ● 例を挙げて主題を展開する (for example)	
<b>Unit 12</b>	<b>You Lied to Her!</b> .....	<b>73</b>
	● Wh 疑問文と間接疑問文 ● Eメールの構成	
<b>Unit 13</b>	<b>Are You Sleeping Well?</b> .....	<b>79</b>
	● 数えられる名詞と数えられない名詞 ● パラグラフの構造④ 論理の展開	
<b>Unit 14</b>	<b>Why Do You Want to Work Here?</b> .....	<b>85</b>
	● Yes/No 疑問文、Which 疑問文、Wh 疑問文 ● 文書の書式設定	
<b>Unit 15</b>	<b>You Should Make Wise Food Choices</b> .....	<b>91</b>
	● 時や条件を表す副詞節 ● キーワードやフレーズを使って要約を書く	

## Unit 1



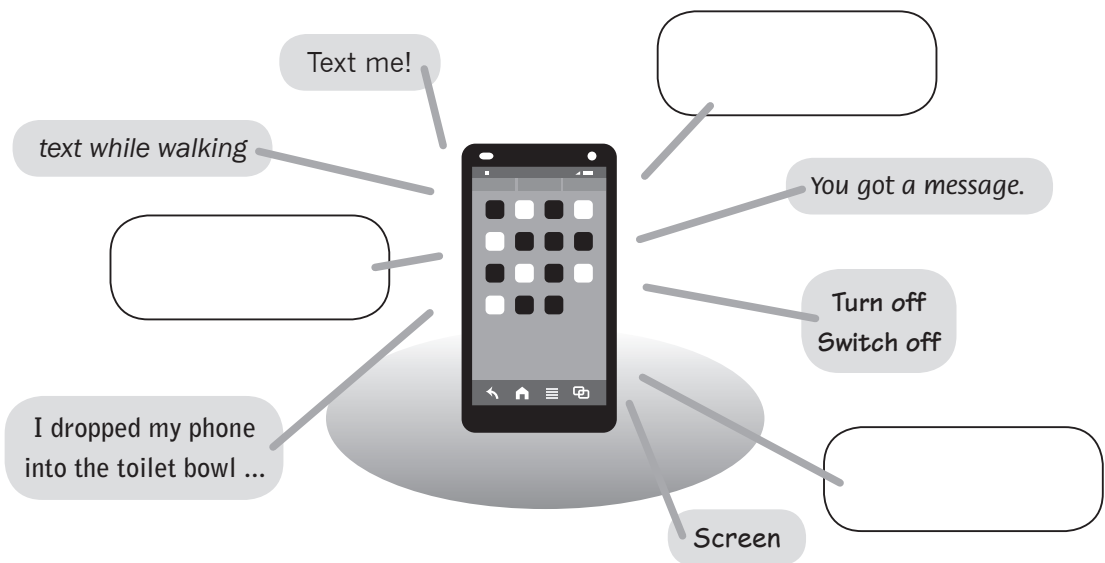
# Were You Texting While Walking?

 頻度を表す副詞と数量を表す表現

 パラグラフの構造①

## 1 Brainstorming

smartphone や cellphone から連想できる単語やフレーズ、または文を記入しましょう。



## 2 Listening

### ● Pre-Questions

ペアになって、お互いに以下の質問をして答えましょう。

1. How long does your phone battery usually last?
2. When and where do you use your phone the most?

## ● Listen and Answer

以下の質問に目を通してから会話文を聞き、質問に答えましょう。

1. What happened to Kate?

---

2. How did it happen?

---

3. Why does Daniel think Kate was lucky?

---

## Dialogue

▶ normal  CD1-02  DL 02 ▶ slow  CD1-03  DL 03

**Daniel:** Hi, Kate. What's the matter? 1. You have a long face.

**Kate:** Oh, Daniel. Does it show?

**Daniel:** Yes. What happened?

**Kate:** I dropped my smartphone, you know, the one I just bought last month, and 2. the screen got cracked really badly.

**Daniel:** Really. That's too bad. How did it happen?

**Kate:** Well, 3. on my way home from school, I was walking to the station. Then, I got a message from my friend, so I was replying to her.

**Daniel:** You mean, you were texting while walking?

**Kate:** Yes, so I didn't realize there was a car coming. 4. I almost got hit by a car.

**Daniel:** Oh no. Are you OK?

**Kate:** I am OK but my phone isn't. I heard the car horn and then I saw the car coming toward me. As I stepped back, 5. my phone slipped out of my hand.

**Daniel:** Well, in a sense, I think you were quite lucky because you didn't get hurt.

**Kate:** I think you are right.



## ● Repeating Practice

CD1-04 DL 04

会話文の下線 1～5 の意味を話の流れや前後の状況を参考にして答えましょう。意味が確認できたら、音声を聞いて繰り返す、リピーティングの練習をしましょう。

最後に、学習した箇所を意識しながらペアになってロールプレイもしてみましよう。

1. You have a long face. \_\_\_\_\_
2. the screen got cracked \_\_\_\_\_
3. on my way home from school \_\_\_\_\_
4. I almost got hit by a car. \_\_\_\_\_
5. my phone slipped out of my hand. \_\_\_\_\_

## 3 Let's Communicate

### Grammar Points [頻度を表す副詞と数量を表す表現]

#### ■ 頻度を表す副詞

always	usually	often	sometimes	rarely	never
100%	90-99%	75-90%	25-75%	1-10%	0%
いつも	たいてい	しばしば	時々	めったにない	一度もない

▶ 一般動詞の前・主語の直後の助動詞 (be動詞や完了形の have/has/had も含む) の後に置くのが一般的

I sometimes look at my smartphone during class. [一般動詞の前]

私、時々授業中にスマホを見ます。

We will always be with you. 私たちはいつも君と一緒にだよ。 [主語の直後の助動詞の後]

I have never been to Paris. パリに行ったことは一度もない。 [主語の直後の助動詞の後]

#### ■ 数量(人数)を表す表現

	all	most	many	some	a few
形容詞	全員の	ほとんどの	多くの	何名かの	わずかな
代名詞	全員	ほとんどの人	多くの人	何名かの人	わずかな人

▶ 形容詞として→後に名詞を置く

Some people text while walking. 何人かの人、歩きながらメールをする。

▶ 代名詞として→単独で、あるいは後に “of the + 名詞” を置くなどして使用

Many fall asleep holding their phones. 多くの人、携帯を手にながら眠りに落ちる。

A few of the students text while riding bicycles.

わずかな学生が、自転車に乗りながらメールをする。



## ● Talk to Your Classmates

クラスメイトにスマートフォンや携帯電話の使用について質問し、答えの人数を記録しましょう。

**例 Q:** How often do you **check your phone**? **A:** I **sometimes** check my phone.

→ sometimes の欄に縦棒 | を記入。

|||| (tally mark) は「正」の字のように5を表す。

	always	usually	often	sometimes	rarely or never
<b>例 check your phone</b>					
1. text while walking					
2. text while riding a bicycle					
3. see a cracked screen					
4. check your phone while dining with your friends					
5. talk on a phone on the train					
6. fall asleep holding your phone					
7. check your phone during class					
8. Original question					

## ● Explain the Results

上記の質問項目中の単語や、頻度や数量を説明する表現を使って空所を埋めましょう。

最後の1問は、実際に質問して得られた結果について説明する英文を作りましょう。

1. 私が質問した学生全員が、しばしば歩きながらメールをします。

\_\_\_\_\_ of the students I asked \_\_\_\_\_ while walking.

2. 彼らの何人かは時々、自転車に乗りながらメールをする人を見ます。

\_\_\_\_\_ of them \_\_\_\_\_ see people text while riding bicycles.

3. 彼らのうちのわずかな人が、友人との食事中にいつも携帯を見ます。

\_\_\_\_\_ of them \_\_\_\_\_ look at their phones while dining with their friends.

4. 私が質問した学生の多くが \_\_\_\_\_。

Many of the students I asked \_\_\_\_\_.

## 4 Reading

### ● Read and Answer

以下の質問に目を通してから本文を読み、内容と合っていれば T [True] を、違っていれば F [False] を選びましょう。

1. The mayor of Philadelphia banned use of electronic devices in the city. T / F
2. Few pedestrians followed the new rule of the “E-Lane” program. T / F
3. The “E-Lane” program was a joke aimed at raising pedestrians’ awareness of the dangers of using smartphones while walking. T / F

### Reading 新聞記事

▶ normal CD1-05 DL 05 ▶ slow CD1-06 DL 06

### “E-Lane” Program for Pedestrians

On April 1, 2012, the mayor of Philadelphia announced the surprising news that the city would become the first in the world to start an “E-Lane” program for pedestrians. The pilot program designates a section of sidewalk space for pedestrians who use electronic devices while walking. The mayor said, “Many people of Philadelphia have busy lives and don’t have time to look up from their smartphones or tablets, so the E-Lane section of the sidewalk is a safe and convenient place for them to walk. It also makes sidewalks safer because it can lessen the chance we will bump into slow-moving pedestrians who aren’t

looking where they are going.”

On the first day of the program, city workers explained the new system to people texting while walking on the sidewalk. Most

people followed the new rule and used the E-Lane, but a few people got angry and said it was too strict. The next day, the mayor revealed even more surprising news. The E-lane program was a big April Fool’s Day joke to raise awareness about the dangers of distracted walking.



## 5

## Writing

**Writing Skills** [パラグラフの構造①]

英語のパラグラフは、基本的に以下の3つのパートから構成されます。

- ▶ **Topic sentence** (主題文) : パラグラフの主題を表し、通常最初に来る。
- ▶ **Supporting sentences** (支持文) : 主題を、例を挙げたり詳しく具体的に説明したりして展開させる。
- ▶ **Concluding sentence** (結論文) : 通常最後に来るまとめ。パラグラフ全体をまとめたり、主題文を言い換えたりすることが多く、主題文とある程度の一貫性が見られる。

Reading 本文の主題文と結論文を確認し、下線を書き入れましょう。

● **Writing Exercise**

以下は、スマートフォンの使用についてのある学生のエッセイからの抜粋です。

日本語に合わせて [     ] 内の語句を並び替え、それぞれの英文のどちらが主題文で、どちらが結論文か、話し合ってください。

1. スマートフォンは、大変役に立つ電子機器ですが、スマートフォンを使い過ぎ、そして現実にもその中毒になっている人たちがいます。

Smartphones are very useful electronic devices but \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 addicted to them.

[ people / and / too much / who / are actually / there are / use smartphones ]

2. ですから、スマートフォンを有効に使うことができるよう、良いスマートフォン・マナーを身につけることがとても大切です。

Therefore, \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_ so that we can make good use of them.

[ very important / to have / smartphone / it is / good / etiquette ]